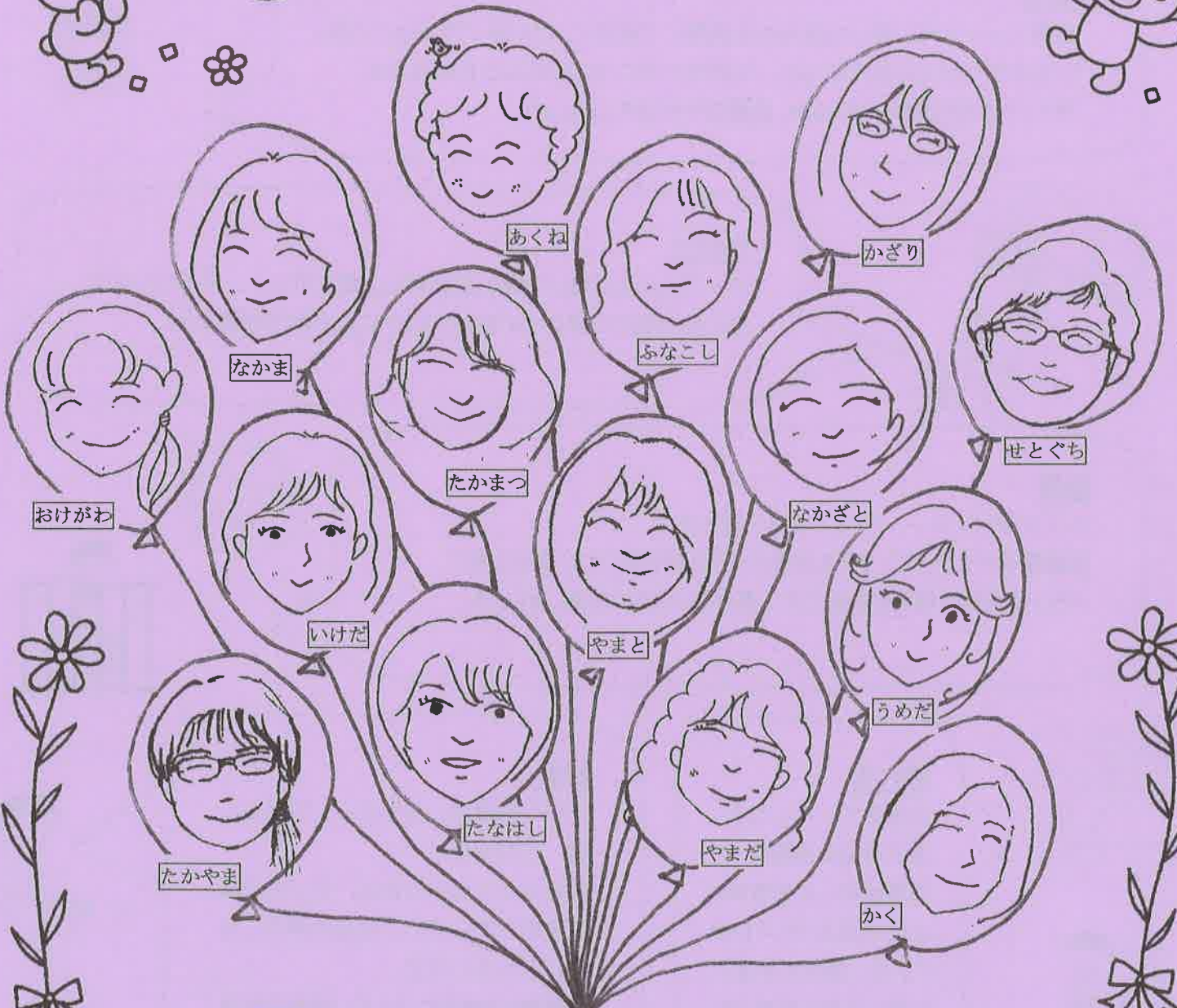




ふらこっこスタッフ紹介



笑顔でお待ちしています!



子どもの事故を防ごう! (おうち編)



コロナ禍の中、家で過ごす時間が増えてきています。みなさんは、おうち時間をどのように過ごしていますか？家の中には、子ども達の好奇心をくすぐる物がたくさんあります。子どもの興味が、思いもかけない事故に繋がってしまうこともあります。家の中で起こりやすい事故についてまとめてみました。子どもの目線になって、家の中をチェックしてみませんか？

転ぶ

玄関マットや床に置いたままの洗濯物につまずく。口に歯ブラシなどの長いものをくわえたまま転ぶと、大きなケガにつながることもあります。

※マットは滑り止めをつけるか、必要なければ外しましょう。



やけど

テーブルの上に置いた熱い飲み物や、電気ポット、アイロンなど。冬に使う湯たんぽなどの低温やけどにも注意が必要です。

転落

ベットやソファ、ベランダから落ちる。

※窓際やベランダに、子どもが登れそうな物を置いていませんか？

ベランダの室外機も要注意です！登れないように工夫しましょう。



溺れる

お風呂やトイレなど

※入浴後は浴槽の

お湯は抜いておきまし

ょう。お風呂やトイレの

ドアは、開けたままに

しないように気をつけ

ましょう。



誤飲

ボタン型電池、おもちゃ、タバコ、

薬、化粧品など。

直径4cm以下の物は、子どもの喉

に詰まってしまう、窒息の原因にな

ることもあります。

※誤飲したものによって、対処の仕方

は異なります。



スタッフ体験談

★娘が2歳の頃の出来事です。私が勝手口から外に出ると家の中から娘が鍵をかけてしまいました。「鍵を開けて」と言っても娘は泣いてパニックになっています。仕方がないので唯一開いていた二階の窓から室内に。子どもって思いもかけないことをしますよね。

★うちの子はベットの上を歩いていて、肘から落ちて骨折しました。祝日だったので、病院探しに#7119(福岡県救急医療相談センター)を使いました。皆さま、お気をつけ下さい。